

# 手稲中央小学校改築ほか工事基本設計

第1回改築検討協議会  
2024/9/11

# 手稲中央小学校改築ほか工事基本設計 第1回改築検討協議会

## ■計画地

住 所：札幌市手稲区手稲本町3条2丁目6-1

敷地面積：21,790m<sup>2</sup>

用途地域：第一種住居地域、近隣商業地域

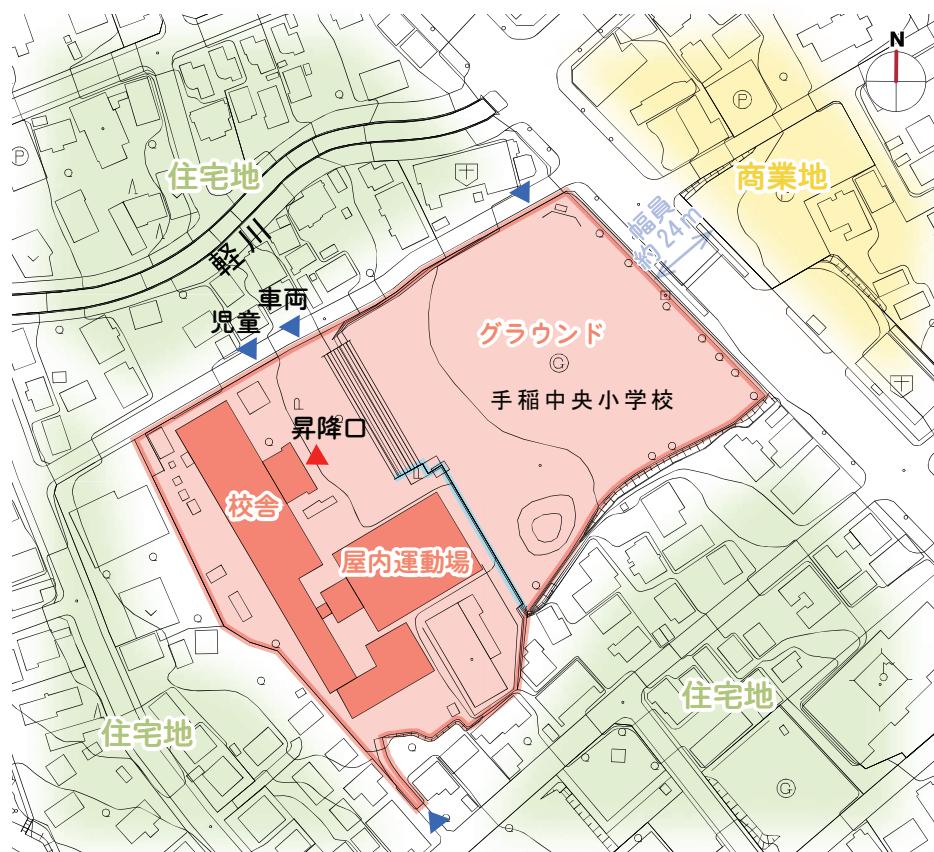
## ■計画地の周辺環境

敷地東側は国道5号線に、西側は宅地及び手稲区保育・子育て支援センター（ちあふる・ていね）に面しています。また、北側には小川が流れています。校舎とグラウンドは5mの高低差があり、擁壁が設置されています。

また、北側市道や、国道5号線と学校敷地も高低差があります。

## ■現況敷地及び建物

- ・現在の校舎は、昭和49年に鉄筋コンクリート造3階建てで建設しています。
- ・屋内運動場は昭和55年に建設しています。
- ・校舎の主出入口は北東側となっています。



## ■施設計画概要

	既存	改築
校舎	5,780m <sup>2</sup>	7,265m <sup>2</sup>
屋内運動場	1,260m <sup>2</sup>	1,368m <sup>2</sup>
給食室	-	350m <sup>2</sup>
児童会館	-	440m <sup>2</sup> 程度
プール棟	500m <sup>2</sup>	-

## ■施設諸室

### ①校舎

- ・普通教室：19教室 + ワークスペース
- ・特別支援学習室：4教室 + ワークスペース + プレイルーム
- ・特別教室：6教室  
理科室、家庭科室、図工室、音楽室、図書室、教育相談室
- ・余裕教室：3教室  
特別活動室、生活科室、会議室
- ・多目的室：3教室  
一般、I C T 対応、少人数対応
- ・管理諸室  
職員室、校長室、印刷室、保健室、用務員室、職員更衣室  
厨芥庫、塵芥庫、リサイクル庫、除雪機置場、教材室、物品庫等

### ・その他

- 昇降口、P T A室、ポンプ室、機械室、給食室、配膳車置場  
エレベーター、トイレ（男子用、女子用、多目的、共用、職員用）

※特別活動室、生活科室、会議室は普通教室転用可能な仕様とする。

### ②屋内運動場

- アリーナ、器具庫、更衣室（男女別）、体育準備室、開放用玄関、指導員控室  
トイレ、ボイラー室、備蓄庫

### ③児童会館

- 風除室、玄関、事務所、遊戯室（プレイルーム）、集会室、クラブ室  
トイレ（男子用、女子用、多目的）

### ④屋外環境施設

- グラウンド用屋外物置、教材園

## ■配置計画検討案の前提条件

「札幌市小・中学校施設整備基本設計指針」、「札幌市立手稲中央小学校改築等基本計画」及び敷地の周辺環境や現状建物の配置から、施設配置計画を進めるための前提条件を整理します。



### 1) 安心・安全で機能的な学校

- ・給食運搬車、管理車両の動線と児童の動線を分離します。
- ・屋内運動場は緊急避難施設としての機能性に配慮します。

### 2) 周辺環境との調和

- ・周辺環境への日影が最小限となるよう配慮した校舎とします。
- ・普通教室及び特別支援学習室は日照に配慮し、採光条件の良い南面・東面に優先して配置します。

### 3) 屋外施設 (グラウンド)

- ・グラウンドは現状程度の面積を確保します。

### 4) 経済性

- ・仮設校舎の有無、工事規模、階数など経済性に配慮した配置とします。

### 5) 工期・施工計画

- ・児童の学習、活動への影響が最小限となるように配慮した工期、施工計画とします。
- ・工事中の児童への安全性を確保した工期、施工計画とします。

## ■現在の場所に新しい校舎を建替える場合

現位置計画図



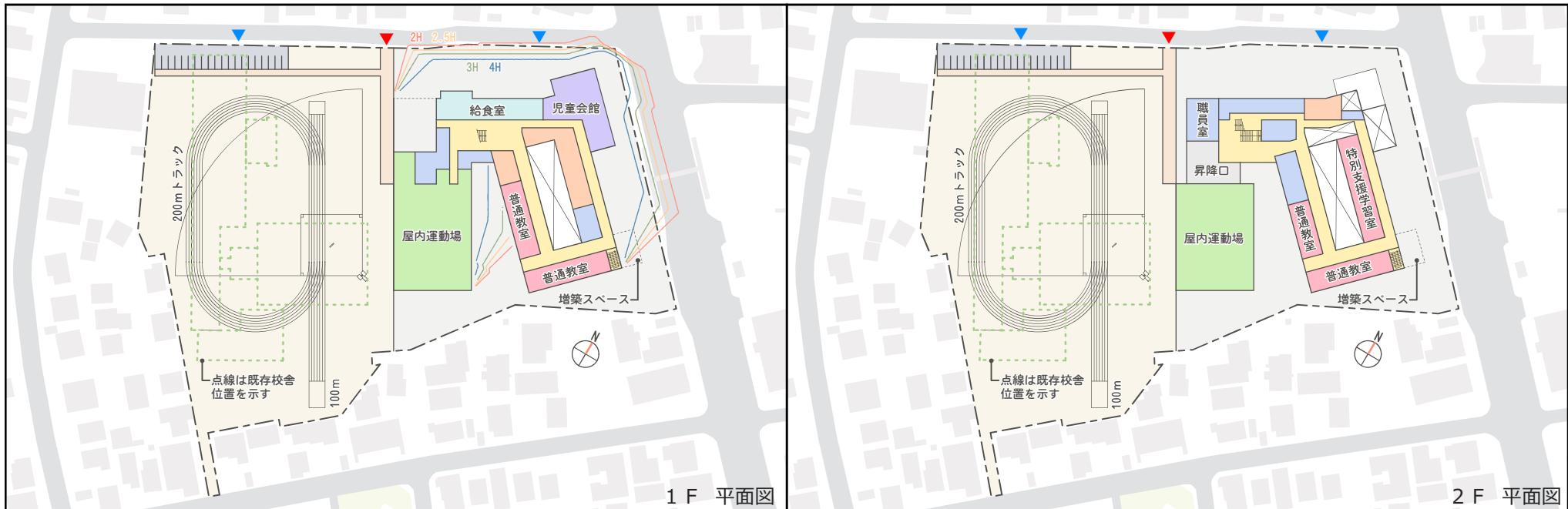
〈問題点・課題等〉

- ・小学校生活の半分の3年程度を仮設校舎で過ごすことになる
- ・工期が長くなる
- ・引っ越ししが2回となる
- ・グラウンドの使用ができない期間が長くなる
- ・校舎とグラウンドは高低差があるため、仮設校舎と屋内運動場の接続が困難
- ・新校舎、新屋内運動場の建設後に旧屋内運動場を解体するための工事動線を確保できない
- ・仮設校舎の建設で多額の費用が必要となる



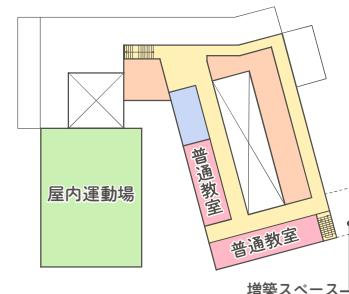
現在と同じ場所に新しい校舎を建設する場合  
問題点・課題が多く見受けられます。

■配置計画案



- 安心・安全**
  - 児童、給食、地域住民動線との分離
  - 職員室から登下校の様子、グラウンドを見渡すことが可能
  - 緊急避難施設としての機能を備えた屋内運動場
- 周辺環境との調和**
  - 日影が周囲の住宅地に影響を及ぼさないよう配慮
  - 階数を最小限に抑え、圧迫感を軽減
- 屋外施設(グラウンド)**
  - グラウンドは現状程度の面積を確保する
  - 野球コート・陸上トラックを整備可能な幅を確保する
- 経済性**
  - 仮設校舎が不要
  - 階数を抑え、3階建てで計画
- 工期・施工計画**
  - 仮設校舎を建てる場合より、工期が短い
  - 児童の学習、活動への影響を最小限に配慮した施工計画

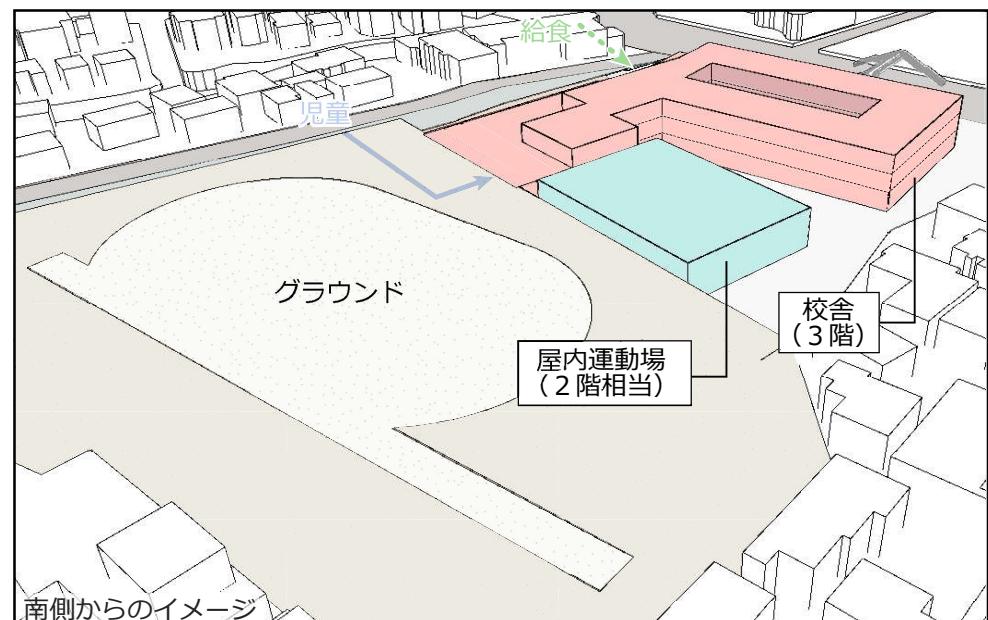
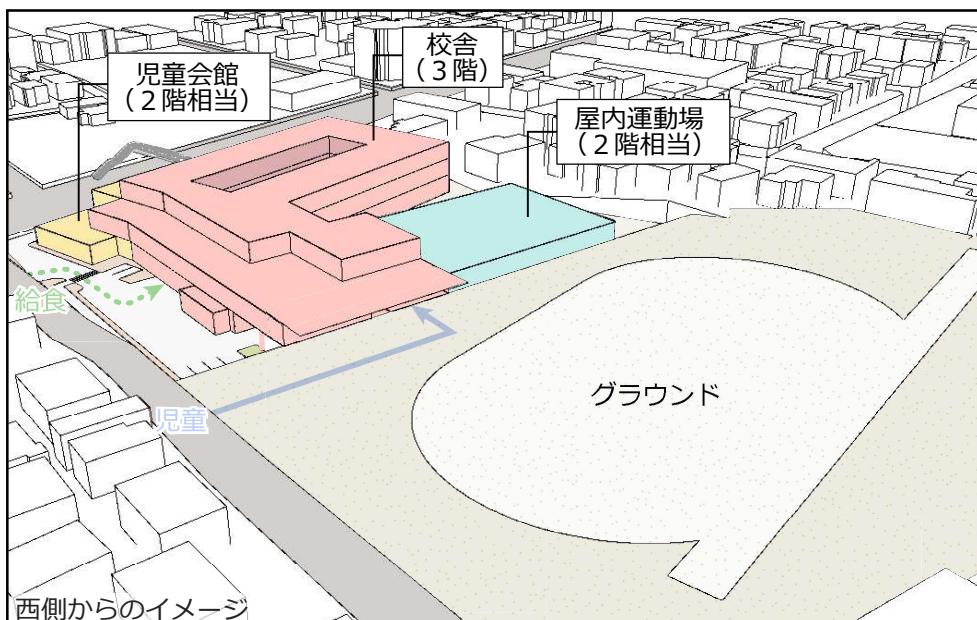
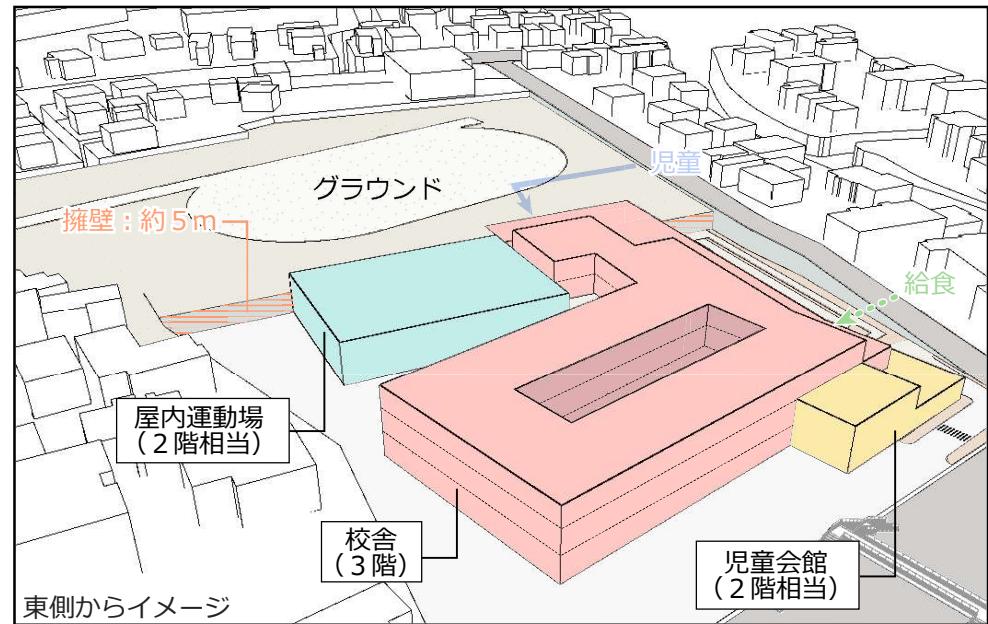
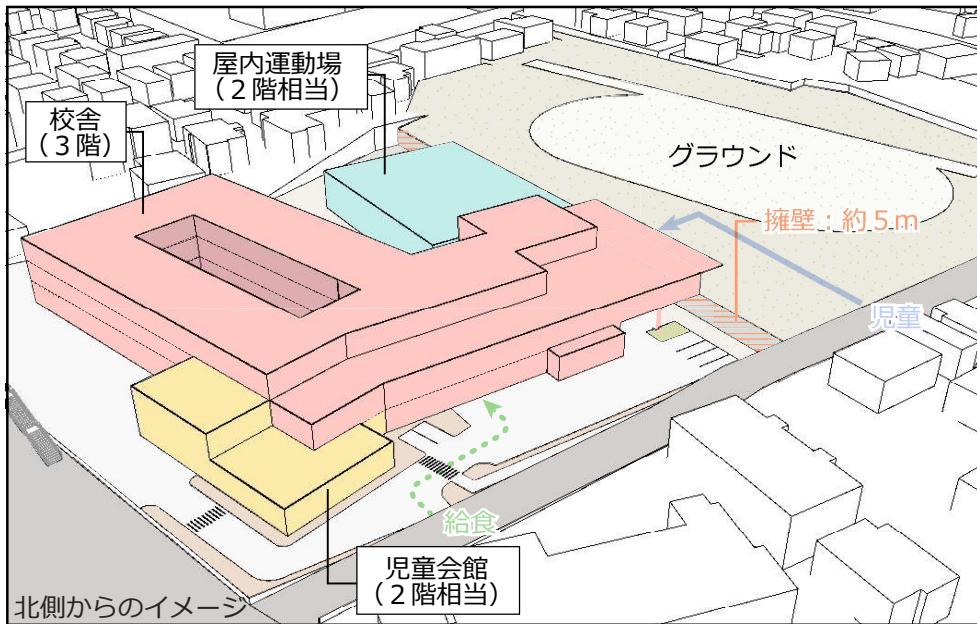
凡例



3 F 平面図

- |   |              |
|---|--------------|
| ■ | 普通教室・特別支援学習室 |
| ■ | 特別教室・多目的室    |
| ■ | 管理諸室         |
| ■ | 共用スペース       |
| ■ | 屋内運動場        |
| ■ | 給食室          |
| ■ | 児童会館         |
| ■ | その他          |
| ▶ | 児童動線         |
| ▶ | 車両動線         |

■完成イメージ図



※イメージ図のため、実際と異なる場合があります。